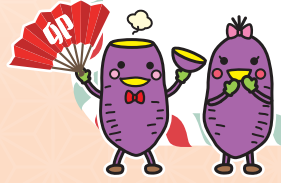


新年号

ほくほく通信



新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひ致します。また、日頃より、保護者の皆さま、関係機関の皆様には、センター事業へのご理解ご協力を賜り改めて感謝申し上げます。

さて、昨年もコロナ禍が続き、お子さんの活動や行事をどのように判断し実施していくか、悩みながらの1年となりましたが、制限していた行事を通常の形に戻して実施することができ、第8波においてもどちらかと言えば可能な範囲で通常を考えるなど（感染拡大防止への対策を講じつつですが）、以前と比べて、必要以上に不安に思うことは減り、通常がさらに近づいてきたことを感じる年末年始となりました。新たな年を迎え、コロナ禍が社会に残した影響の大きさを抱えつつも、この数年を一緒に乗り越えてきたお子さんと保護者の皆さま、そして関係機関の皆さま、職員との時間とそのプロセスをプラスにとらえ、うさぎ年の今年をさらなる飛躍の年とできるようにと気持ちを高めていきたいと考えています。個人的な抱負としては、やはりまずは体が資本ということで、短い時間でも継続した運動の機会を作

ていこうと思っています。皆様も健康に気を付けて素敵な1年が過ごせますように。（園長）



お楽しみ会

【クリスマス】

通園では、12月12日から16日に運動ホールや各クラスでお楽しみ会を行いました。サンタさんと「赤鼻のトナカイ」の歌に楽器を鳴らしたり、歌ったりして楽しみました。サンタさんの迫力に驚くお子さんもいましたが、みんな興味深々でした！クリスマスを満喫できたかな？



ほくほく講座

第1回ほくほく講座をZoomにて開催しました。今回は「ことばの発達について」をテーマに、言語聴覚士がことばの成長を促す関わりについてお話ししました。第2回は令和5年1月30日(月)に、「遊びや関わりの工夫について」、第3回は令和5年2月8日(水)に「支援を必要とする子どもの就学について」をテーマに開催予定です。

令和4年度ほくほく講座日程

- 第1回 令和4年 11月28日 | 「ことばの発達について～日常の配慮や工夫～」
- 第2回 令和5年 1月30日 | 「遊びや関わりの工夫について」
- 第3回 令和5年 2月8日 | 「支援を必要とする子どもの就学について」

※講座のお申し込みは、北部地域療育センターホームページ内の「ほくほく講座」の申込フォームよりお願いいたします。



ホームページはこちらのQRコードから入れます

みなさまのご参加お待ちしております



通園では、株式会社ジャパン・リリーフさんと力を合わせて通園に通われているお子さんの送迎を行っています。通園バスは全4台で運行しており、りすバス（オレンジ色）、ぺんぎんバス（水色）、ひつじバス（ピンク色）、くまバス（緑色）の4台でそれぞれ決まったルートを走っています。現在の基本的なルートは、多摩区をりすバスとぺんぎんバス、麻生区をひつじバスとくまバスで行っています。運転手さんたちは、基本的に同じコースを運行



安全運転
ありがとう

しているので、コースの隅々まで把握しており、安全で最適なコースを提案してくれます。心強いセンターのメンバーです。

